

第4節

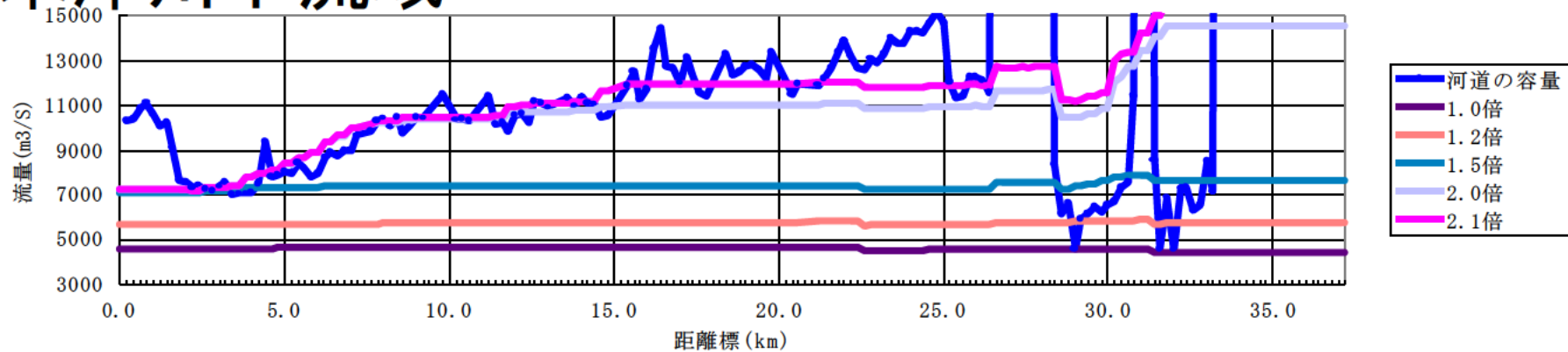
越水破堤、浸透 洗掘により
破堤が生じる可能性のある区間

1. 破堤条件の設定

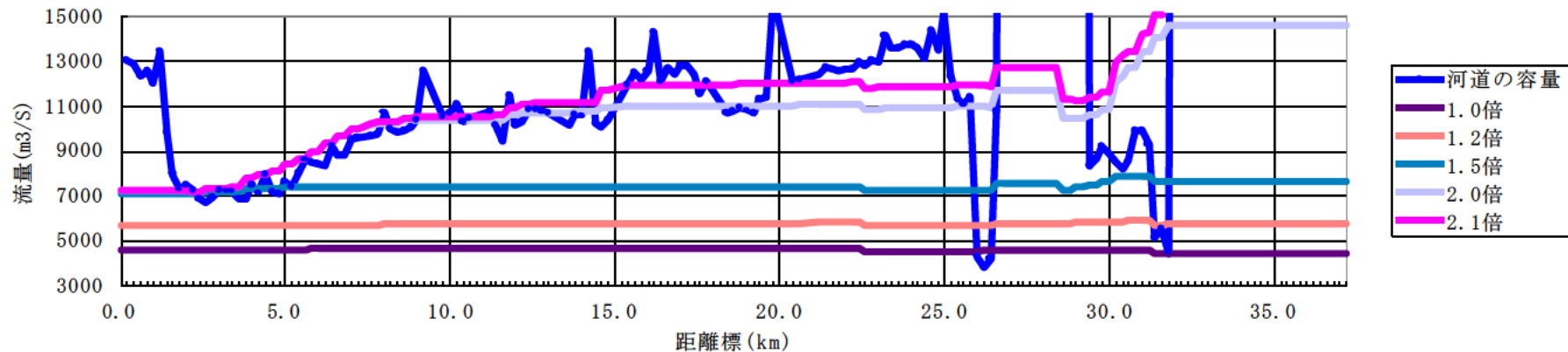
1.1 到達可能流量と河道の容量との関係(越水)

木津川下流域

木津川下流域(右岸)



木津川下流域(左岸)



- ・ 堤防が破堤しないものとして推定しており、安全に流下できる流量を表していません。

1. 破堤条件の設定

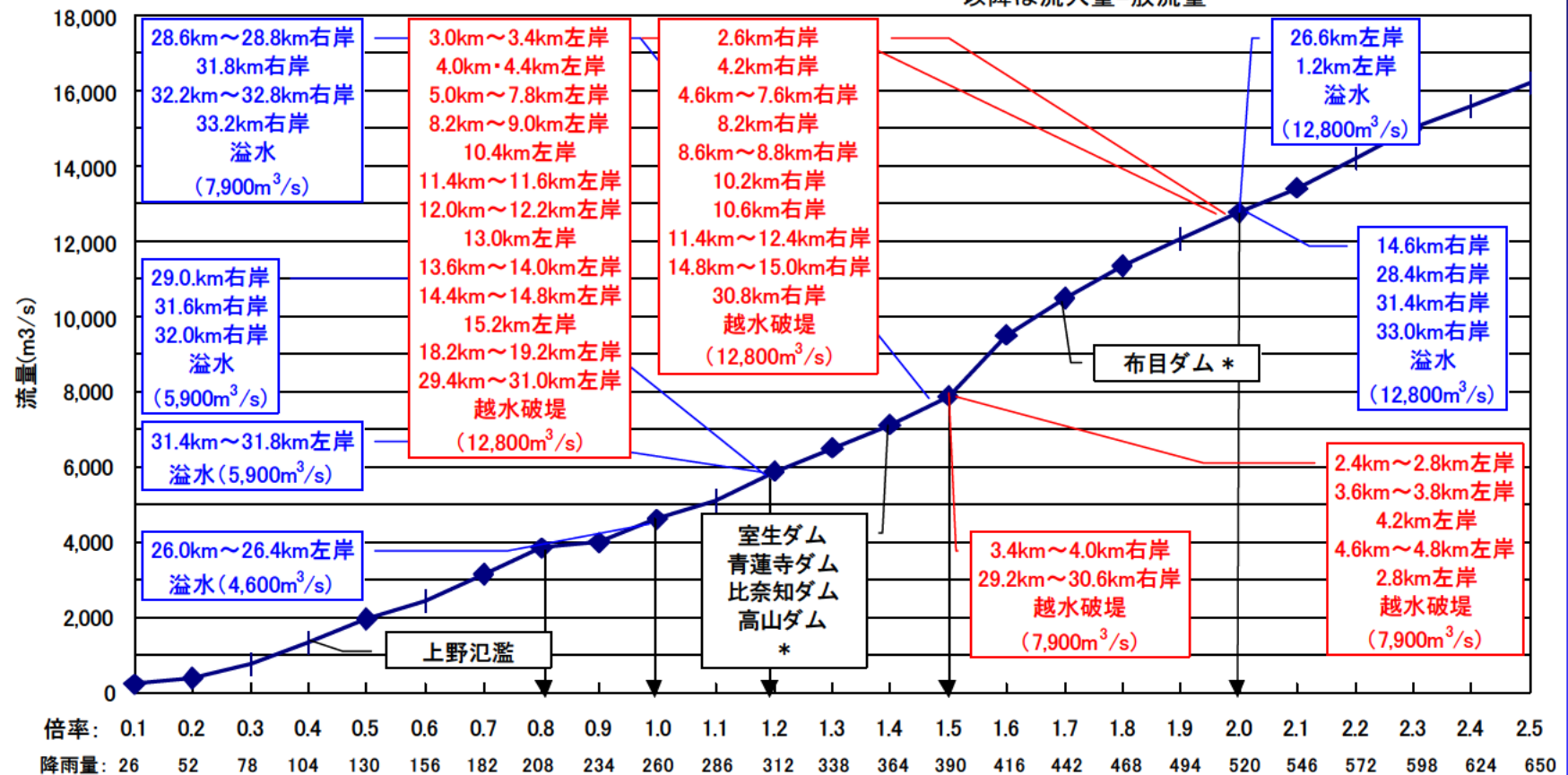
1.2 越水が想定される箇所(木津川下流域)

37k付近～淀川合流点

昭和28年9月型 上流ダム群現行操作

・上流河道の氾濫あり

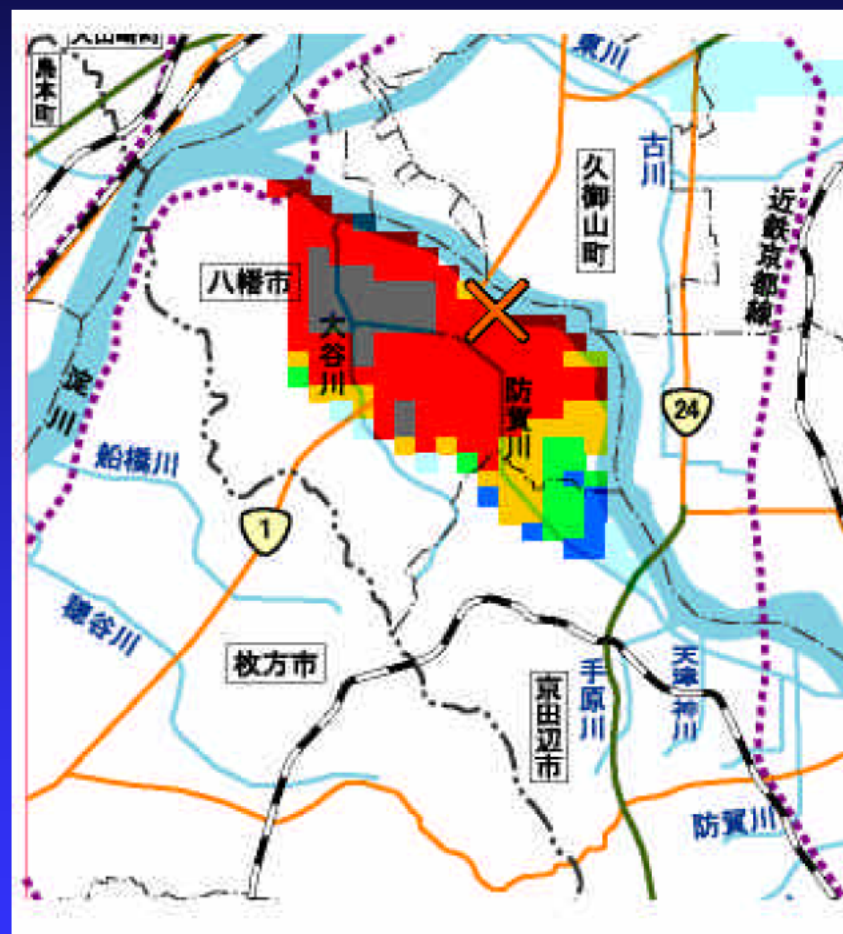
* はダムの洪水調節容量=0となる場所、
以降は流入量=放流量



2. 破堤による被害の状況(木津川下流域の例)

※1.5倍相当の流量で堤防が破堤した場合(破堤氾濫) の状況です。

破堤氾濫
(左岸4.8k地点で破堤)
浸水面積1,600ha
最大湛水深5m以上
被害額 約7,600億円



最大浸水深

凡例

~0.50m
0.50m~1.00m
1.00m~2.00m
2.00m~3.00m
3.00m~5.00m
5.00m~